

命をまもってくれる閘門と防潮堤。

三好 千晶

初めて閘門という言葉集をしまったのは、

4年生のも学期の中間でした。そして、閘門

の意味を知ったのは、国土交通省の人が来

て教えてくれたからです。閘門はわたした

ちあ、命をまもってくれます。船が海に

いくまでにうんかがあって、海とうんかの

水のかさがちかかって閘門なしではどんど

ん、海の水が入ってきて、町がみずびたし

になつてしまつて命をおとししまつた人

も、いるかもしれないので、閘門をつくった

そうです。

あともう一つ命をまもってくれるものが

あります。それは、防潮堤です。防潮場は、

水がいをふせぐ物。尼崎は、Oメートル地

帯で、防潮堤がないと、毎日海の水が町に

はいって町が水の町になつて、しまつので

防潮堤がないと、たいへんだと思ひました

●まちがった字× ●よくわからないところ〰〰〰 ●小さい字になおす△ ●かんじにする□ ●字がぬけているく ●よくかけている○○○○

●一字さげる凡 ●カタカナにする〳〳〳 ●とってしまふ〳〳 ●行をかえる〳〳 ●一ますあける● ●行かえするな〳〳